

観光アンケート調査結果

実施要領

1. 目的

「北海道の自然百選」1位（昭和60年）に選ばれた地球岬や平成10年6月の白鳥大橋開通、さらに旅行雑誌等のマスコミによる本市の観光情報の特集が幾度か取り上げられたことにより、道内における観光ポイントとしての室蘭の名前も、相当知れ渡ったと想定される。特に白鳥大橋に関しては、イベントの実施、道路案内標識等の整備、観光客受入施設の設置、市街地誘導を図るスタンプラリーや観光キャラバン、バスツアーの実施など大橋開通を起爆剤とした観光振興に向けてハード、ソフト両面での取り組みを充実させてきた。しかしながら、今年で大橋の開通から丸5年目を迎え、開通効果も薄れる中で、本市の観光振興に向けた事業も転換期を迎えている。

平成13年に実施した「観光客（個人）アンケート調査」では、「札幌市民」「自家用車の利用」「登別温泉に宿泊」「白鳥大橋と地球岬だけを観る」「食事はしない」「通過型」などのキーワードが浮き彫りとなった。そこで、前回の調査時点との変化を把握し、本市の今後の観光振興の基礎資料とするために、来蘭者の行動パターンの把握、来蘭目的の分析等を行うアンケート調査を実施した。

2. 実施時期 平成15年8月2日（土）～17日（日）（10:00～15:00）
 実施日と調査件数 8月2日（土）・・・8件 10日（日）・・・77件 12日（火）・・・52件 17日（日）・・・2件 平成13年度調査実施日 8月25日（土）と26日（日）

3. 実施場所 地球岬（前回調査時の実施場所は地球岬と白鳥大橋記念館みたら）

4. 調査対象 来蘭者 139名

5. 調査方法 上記調査地点において、室蘭市民観光ボランティアガイド協議会のメンバーの協力により調査対象への調査票の記入依頼を行い回答回収

本調査票内の 部分については、表内で「居住地」「年齢」「属性」別に最も数値の高かったもの
 本調査票内の構成比について、四捨五入の関係上100%とならない場合もある

<< サンプル特性 >>

<居住地別>

	合計		H13	
	件数	割合	件数	割合
道内	55	39.6%	73	66.4%
道外	84	60.4%	37	33.6%

<居住地別詳細 道内>

	合計	割合
札幌	21	38.2%
苫小牧	7	12.7%
帯広	4	7.3%
旭川	3	5.5%
千歳	2	3.6%
釧路	2	3.6%
登別	2	3.6%
函館	2	3.6%
その他	12	21.8%

<居住地別詳細 道外>

	合計	割合
東京	20	23.8%
名古屋	9	10.7%
神奈川	8	9.5%
埼玉	8	9.5%
大阪	5	6.0%
千葉	6	7.1%
横浜	3	3.6%
宮城	3	3.6%
福岡	3	3.6%
奈良	4	4.8%
茨城	3	3.6%
その他	12	14.3%

<男女別>

	合計		H13	
	件数	割合	件数	割合
男	78	56.1%	71	64.5%
女	61	43.9%	39	35.5%

<年齢別>

	合計		H13	
	件数	割合	件数	割合
～19歳	8	5.8%	6	5.5%
20歳代	37	26.6%	31	28.2%
30歳代	34	24.5%	18	16.4%
40歳代	27	19.4%	22	20.0%
50歳代	25	18.0%	15	13.6%
60歳～	8	5.8%	18	16.4%

<属性別>

	合計		H13	
	件数	割合	件数	割合
夫婦	36	25.9%	29	26.4%
親子	48	34.5%	19	17.3%
親類	10	7.2%	-	-
カップル	12	8.6%	18	16.4%
友人同士	13	9.4%	19	17.3%
一人	16	11.5%	12	10.9%
その他	4	2.9%	13	11.8%

H15より選択肢に「親類」を追加

